

令和2年度市民活動・絆づくり推進事業費補助金採択事業一覧

【協働推進部門】

事業分野	申請団体	事業名	事業目的・活動内容
1	思いやり 全国ギャンブル依存症家族の会福岡	ギャンブル依存症予防・啓発事業	<p>【事業目的】</p> <p>ギャンブル依存症に苦しみ、悩んでいる家族が連帯して、ギャンブル依存症に関する問題の解決を図ることを目的とする。また、関係機関と連携して依存症者の社会復帰を図り、ギャンブル依存症に関する情報を広く社会に発信すると共に、依存症の予防を図ることを目的とする。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギャンブル依存症を持つ家族対象の学習及びミーティング（毎月1回） ・ギャンブル依存症を持つ家族対象の相談会（2か月1回） ・依存症専門家を招いての講演会・ワークショップ（年3回） ・久留米大学学祭にて依存症予防教育セミナー（年1回） など
2	思いやり トメモリー・ケア♪	認知症予防のための音楽による健康づくり活動	<p>【事業目的】</p> <p>久留米市では、認知症約1万2千人超と予備軍1万人超をかかえている。この現状を悪化させないために音楽を取り入れた認知症予防の場の広げていくことを目指す。また、市内の高齢者の認知症予防と健康増進、ひいては医療費削減に繋げることを目的とする。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康歌声フレンズ（毎月最終土曜日） ・フォローアップ講座（毎週月・火曜日/年間約90回） ・出前・健康音楽教室&健康歌声フレンズ（随時）
3	思いやり 一般社団法人久留米健康くらぶ	認知症ご本人・家族・心配な方々が気軽に集う「認知症【予防】カフェ」	<p>【事業目的】</p> <p>認知症ご本人・家族・心配な方々への進行防止・早期発見・予防で気軽に集う居場所づくりを実施し、認知症の方が限りなく少なく、医療費・介護費が限りなく少ないまちづくり久留米に寄与する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防カフェ（月～金曜日） ・家族相談会、介護者の集い（毎月1回） ・認知症当事者に集い（毎月1回） ・健康測定やセミナーなど、利用者全員を対象にした企画（月1回） など
4	思いやり gocochi-Next	発達障害理解促進事業	<p>【事業目的】</p> <p>自閉症スペクトラム症児・者が生きやすい久留米を目指し、「支援の広がり」と「実践力の向上」を目指した研修会を実施する。また、障害や発達面での支援が必要な子どもに関する包括的な支援を幼保小の区別なく一貫して行う体制の検討・整備を図る。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回：ついにくる講座 集客者各40人 自閉症スペクトラム症児・者が生きやすくなるための支援の研修会
5	思いやり NPO法人依存症から市民を守る会	依存症の予防啓発事業	<p>【事業目的】</p> <p>アルコール、薬物、ギャンブル、パチンコ、インターネット、ゲーム等の依存症予防啓発活動を行うことで、依存症になる人を減少させること、およびすでに依存症に苦しんでいる本人とその家族の回復を手助けすることを目的として活動する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・依存症相談会、勉強会（毎月2回） 集客者70名 ・飲酒運転撲滅、違法薬物使用防止活動（9月、3月） 集客者1,500名 ・依存症市民フォーラム（11月） 集客者200人 ・上映会（10月、3月） 集客者各300人
6	思いやり 久留米10万人女子会	「WEDNESDAY企画」 もえもえ（もやい）文化を日常にする	<p>【事業目的】</p> <p>少子高齢・人口減少や地域のつながりの希薄化といった問題を地域で解決していこうという取り組み。毎週水曜日に「共感」と「支え合い」が循環するテーマの事業を通し、「顔の見えるゆるやかな関係性」を広げ、支え合いを生み出す。さらに、住民一人ひとりの暮らしと生きがいづくり、地域への参加を促進し、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現をめざす。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WEDNESDAY企画（毎週水曜） 集客者延べ200名 ・「もえもえ文化を日常にする」の見える化・周知（3月）
7	思いやり 一般社団法人アカルカ福祉協会	キラリ☆カタログ（キラリ☆マルシェ）	<p>【事業目的】</p> <p>就労系福祉サービス事業所と利用者の自立をテーマに、事業内容を地域や一般企業の方に広く知っていただくために、就労系事業所の取り組み等を記載したカタログを作成し直接配付することで、就労系事業所と地域や一般企業との接点を設け、障害者就労に関する理解の促進を目指す。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カタログ作成 ・久留米市内の就労系事業所を掲載した物品カタログを作成 ・カタログ配布、啓発活動 ・地域一般企業に向けてカタログを配布。各事業所や地域団体と協力しながら、就労当事者に同行してもらい、直接話す（講話）ことで理解啓発活動を実施
8	思いやり 本業+αプロジェクト	本業+αプロジェクトを通じた地域全体で見守り育てる体制構築事業	<p>【事業目的】</p> <p>宮利事業者の中にも、経済性と社会性を両立しつつ、市民の社会的孤立の是正など公益性が高いと想定される取組みを実施する事業者が増加している（本業+α）。</p> <p>本業+αに取り組む事業者を掘り起こし、ネットワーク、質の向上をすることで、子どもや子育て中の親の孤立防止や居場所づくりの充実に寄与する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業+αに取り組む事業者の掘り起こし、ネットワーク（11月～2月） ・公益性に資する本業+αのガイドライン策定に向けた検討会の実施（11月～2月） ・ガイドラインの制作・印刷・配付（1月～3月） ・本業+αの啓発イベントの開催（3月） ・本業+αに取り組む事業者と行政機関等のコラボイベント・研修会の実施（12月～2月）
9	思いやり ツインズクラブ	循環型子育て支援システムによる多胎児家庭支援パートII	<p>【事業目的】</p> <p>多胎妊娠中から18歳になるまで切れ目なく地域でサポートしていくために、次世代の協力者を少しずつ増やし、少し先輩のママ達に相談することで、悩みを軽減し、子育てを楽しめるような循環型多胎支援システムをうまく起動させていく。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会（月1回） ・ファミリー交流会（10月18日） ・クリスマス会（12月19日・20日） ・多胎育児フォーラム オンライン（3月7日・14日） ・多胎育児相談会【LINE、Zoom、対面】（随時）
10	思いやり 特定非営利活動法人おせっかい工房咲風里	ウイズ・コロナあなたのこころを 「"まえむき"へ」のお手伝い	<p>【事業目的】</p> <p>新型コロナウイルスの影響で、「見えない相手に振り回される」状況に、「どうしよう」という不安や恐怖、「どうしようもない」というネガティブな考えに陥り、結果的にストレスや疲れを溜めてしまっている。そこで、こころの健康を保っていくために、いつもと違う時でも、余計なストレスを減らして疲れを回復し、「まえむき」な気持ちに切り替えられるように学習会・交流会を実施します。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習交流会「マインドフルネス」（令和3年1月17日） ・学習交流会「カウンセリングってなんだ」（令和3年2月21日） <p>【対象外事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久留米市こころの相談カフェ／実践的カウンセリング講座 など
11	安全安心 久留米市民ゲートキーパー絆の会	ゲートキーパー活動の推進事業	<p>【事業目的】</p> <p>自死防止活動として、市民・市民団体、事業者、学校、行政等の様々な主体と連携を図りながら、久留米市の策定した『久留米市自殺対策計画』の基本施策に基づき、その普及啓発を通じて、ゲートキーパー活動を継続的に実践する。また、ゲートキーパーの役割を市民に広めることにより、「市民一人ひとりが住みやすいまち久留米」の実現へ寄与することを目的とする。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講習会（11月） 集客者50人 ・新年講演会（1月） 集客者50人 ・啓発冊子の作成・配布
12	安全安心 くるめ災害支援ネット（ハッシュ#）	水害時の復旧・復興活動における人材育成及び住民に対する啓発事業	<p>【事業目的】</p> <p>久留米市においては近年、毎年のように水害の被害を受けているため、久留米市内における床下浸水被害に対応できる専門的技術を有する人材を養成していく。また水害被害に対する対応の仕方などについて、住民の皆さんに対して正しい知識、スキルを持つための啓発活動を実施する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害支援人材育成講座（12月～2月、2回） 集客者 各30人 災害支援活動の概要や災害VCの機能と役割、床下浸水家屋における技術的支援方法などの講座を実施 ・住民向け床下浸水対応講習会（1月～3月、2回） 集客者 各50人 ・浸水した和室・洋室それぞれの模型や実物を使用し、床下浸水時の対応について実技を踏まえた講習会を実施
13	賑わい 大橋町（合衆）指山区自治会第2班合衆“香気庄”広場づくり事業	合衆“香気庄”広場づくり事業（観光農園）	<p>【事業目的】</p> <p>地域内に存する竹藪跡地の荒廃地化防止と広場づくりによる地域活性化を目的とする。合衆の指山神社にある大きなクスノキの下に地域の憩いのオアシスを作り、花の香りが高気圧の風のように広がっていく、草木花の不思議な力が背中を後押ししてくれる、そのような香りの広場を地域で守り育てていく。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月中旬～：草花等の植栽、園路整備、シーソー設置 ・下半年：からくりシーソー設置 ・秋：アロマ石鹸や保湿オイルづくり、認知症予防ゲーム、ハーブ料理体験 ・冬：来年度に向けた企画会議
14	賑わい 荒木町活性化推進協議会	荒木町元気づくり事業	<p>【事業目的】</p> <p>校区の向上・発展（活性化及び賑わいづくり）を目的として、荒木町元気づくり事業を実施する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR荒木駅前広場でのイルミネーション募金、取付け、点灯、撤収作業（11月20日～1月30日） 集客者延数万人 ・驚塚公園周辺の桜まつり提灯取付け、点灯、撤収作業（3月13日～4月上旬） 集客者延べ数千人
15	賑わい Dr.ブンブン実行委員会	第8回 Dr.ブンブン～リモートでチャレンジ！～（仮）	<p>【事業目的】</p> <p>子ども達の健全な「こころ」と「からだ」を育むため、「医療の町久留米・商人の町久留米」に相応しい「子ども医学部」と「お仕事体験」の二本柱を中心に事業を開催。毎年、子ども達が久留米に対して愛着と誇りを持つことができるような真に豊かな社会の創造と、久留米シティプラザを中心に市街地のPRを目的に大規模イベントを開催していたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、リモート配信により事業を展開する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Dr.ブンブン」の開催 集客者0人（リモート開催） ・ミニDr.ブンブン＋活動報告会（未定） 集客者300人
16	賑わい 久留米市西部ツーリズム協議会	久留米市西部地域の観光振興	<p>【事業目的】</p> <p>久留米市西部エリアは、筑後川の恵みに育まれた食材や酒、工芸や水辺環境、古墳群など豊かな資源がある。これらを活かした既存イベント等については、多くの誘客につながっているが、日常的な交流人口の増加に向けた観光客等の受入体制づくりは十分とは言えない。そこで、観光客等の回遊の仕組みづくりを行うことによって、地域経済の活性化を促進する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイン作成ワークショップ（11・12・1月） 集客者各10名 ・サイン設置ワークショップ（2・3月） 集客者各10名

【活動推進部門】

事業分野	申請団体	事業名	事業目的・活動内容
1	思いやり 筒井区自治会	子どもからお年寄りまで、多世代間交流事業	<p>【事業目的】</p> <p>町が筑後川をはさんで分断されているため、南北地域の交流と、希薄になりがちな世代間の交流を目的に、年間を通じて多世代間交流事業を実施する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ふれあいサロン筒井茶話会(毎週火曜日) 元気しちよる会(6月) 筒井カフェ(8月) 防災講演会(8月) ふれあい交流会(10月) など
2	思いやり 地域活動応援塾・くるめ	市民の地域活動への新たな参加・応援事業	<p>【事業目的】</p> <p>近年、市民主体の支え合い活動や課題解決の取り組みの推進が求められているが、いずれの分野でも事業・活動を担う人材不足が深まっている。こうした状況を改善するため、いきがいきづくりや支え合い活動などに興味のある市民に呼びかけ、地域の支え合い活動を応援する事業を実施する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「地域活動を学ぶ」連続講座(5～6月に2回) 定例学習会(居場所づくりシリーズ)(7月～3月に5回) 「地域活動の力をつける」講座(10月～3月に2回)
3	思いやり がんサロンちっご虹の会	がんサロン	<p>【事業目的】</p> <p>がん患者及びその家族と、がんに関する情報を共有し、お互いに支えあい、前向きに闘病及び日常生活を送ることを支援するために、がんサロンを開催する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ミニ講演会及び交流会(毎月第2土曜日) 10周年記念講演会(11月14日) 夜カフェ(年4回) AYA世代(15歳～39歳)から働く世代の情報交換できる機会、つながる場の提供
4	思いやり 産前・産後うつプロジェクト	産前・産後うつ「みちかけプロジェクト」	<p>【事業目的】</p> <p>10人に1人は産前・産後うつになるという社会課題を解決することを目的として、産後うつ経験者の方と当事者の方との座談会を開催し、少しでも外に出てくるきっかけやつながりを作る。また、「産後うつ」を広く知っていただく機会を作り、当事者の周りの方々の支え合いの仕組みを作る。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 当事者による座談会(月1回) 当事者のための料理教室(年4回) サポーター養成講座(11月・3月)
5	思いやり ボランティアグループ「野火」	多世代交流型 読み聞かせ交流会	<p>【事業目的】</p> <p>毎月1回の読み聞かせイベントを通して、子どもから高齢者まで多世代交流を図り、つながりを深める。また、居場所づくりを行い、明るい地域作りにつなげていく。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙芝居や絵本の読み聞かせ公演(毎月1回) 田ん中つ祭(11月23日) 土器づくり、釜入れ(5月・11月) ふるさとの歌をみんなで歌おう(年2回)
6	思いやり 揚田たのしか会	揚田たのしか会高齢者支援事業	<p>【事業目的】</p> <p>地域の高齢者が元気で過ごすため、誰でも気軽に集える場(たのしか農園)をつくり高齢者支援活動を行う。また、随時高齢者の身体機能の維持回復のため健康づくり講座や子ども達との交流事業を行う。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> たのしか農園の手入れ(随時) 認知症・介護予防・健康講座(年4回) ミニ収穫祭(年4回) 高齢者と子どもの交流会(収穫祭・餅つき)
7	思いやり プロジェクトX	男の介護教室(久留米教室)	<p>【事業目的】</p> <p>高齢化社会が進行する中で、男性が介護をする場面も増え、孤立している男性介護者も多く見られる。そのため、男性を対象に介護教室や料理教室を行い、仲間作り、健康づくり、生きがい作りの輪を広げる活動を実施する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 男の介護教室・料理教室(4月14日、6月、9月、2月) 包丁の持ち方などの基本を含めた料理教室と介護に関する講座、体験講座を実施。
8	思いやり 筑後川花火大会をみんなで見る会	筑後川花火大会等の各種催し物の障害者の参加促進・差別解消アドバイス事業	<p>【事業目的】</p> <p>筑後川花火大会等をはじめとする公的大型イベントへの身体・精神・知的障害者等の参加をサポートし、各イベントの主催者に障害者差別解消法の適切な運用をアドバイスしていく。もって、久留米市が誰でも住みやすい街となることを、目指す。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 10月初旬:障害者に学ぶ研修会 集客者50人 10月25日:花火大会への障害者の参加 参加者150名 2月:市内観光イベント等への参加 参加者10名
9	思いやり 三瀬町総合ボランティアセンター	やさしさと思いやりで、安心・安全で元気な地域づくり事業	<p>【事業目的】</p> <p>子どもや高齢者を中心に見守りや健康づくり、孤立化防止、子どもの成長支援などを通して、会員のスキルアップを図ることで、子育てしやすい、安全安心な温かい地域づくりを目指す。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 下半期:研修講座 集客者120人 11月7、8日:ボランティア体験 集客者624人 毎月:ボランティアの発行
10	思いやり 塚崎自治会	塚崎生活支援事業	<p>【事業目的】</p> <p>ふれあいの会会員(女性)による高齢者世帯の見守り活動、安否確認、生活支援や地域内の環境整備活動と憩いの場の整備、防犯パトロールによる少年非行や犯罪の未然防止を行う。また、避難訓練を実施し、災害発生時の対応力を強化することにより、人々の助け合いの大切さと、地域の連帯感を図る。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 下半期より月1回程度:高齢者世帯の訪問、買い物、除草作業、ゴミ出し、電球交換 年6回程度:地域内通学路の除草等の環境整備 下半期:花壇花植え作業
11	思いやり 安武百姓会	生ごみリサイクルで地域の元気づくり事業	<p>【事業目的】</p> <p>地域で生ごみリサイクルに取り組む住民を中心にコミュニティセンター隣接の休耕田の有効活用と高齢者を含む多世代の住民交流促進を目的として、コミュニティの活性化を図る。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 4月～11月:季節の花、野菜の種まき、植付 集客者20人 下半期:出前講座「生ごみリサイクルについて」60人 11月:講演会 集客者60人 11月～3月:春の花、野菜の植付、安武まつり 集客者160人
12	思いやり TWINS DAY JAPAN 実行委員会	TWINS DAY JAPAN 2020	<p>【事業目的】</p> <p>この事業を通して、多胎児を育てる母親や父親、子ども達のつながりを増やし、多胎児の育児に役立つ情報を発信することで、当事者支援につなげていく。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 月1回程度:勉強会(オンラインで実施予定) 集客者各20人 月1回程度:収穫体験/味噌づくり 集客者各20人 <p>【対象外事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> TWINS DAY JAPAN 2020 in 大阪
13	思いやり 善導寺校区新町自治会	「子ども、高齢者、ハンディキャップのある方、介護家族」等への安全安心を手助けする予防啓発・絆づくり事業	<p>【事業目的】</p> <p>新町自治会に住んでいる方々が「新町に住んで良かった!」と思うことができ、災害時の「重傷者」ゼロを目指すためには、自治会住民の絆づくりや予防啓発が重要である。そのため、多くの住民が参加でき、様々なつながりが出来るよう、町内住民からの希望に副った各種事業活動を推進する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 月～金曜日:朝のラジオ体操 集客者延べ2,200人 下半期:ニコニコステップ運動&スロージョギング 集客者延べ800人 下半期:体力測定(1回/2か月) 集客者延べ100人 下半期:グランドゴルフ、ベタンク(各月2回) 集客者延べ750人
14	思いやり 久留米断酒友の会	久留米断酒友の会	<p>【事業目的】</p> <p>アルコール依存症から抜け出せないで苦しんでいる人達の為の居場所を作り、人との関わりの中で断酒継続をして、社会復帰を目指すことを目的とする。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎月第2・第4金曜日:断酒継続に向けてのミーティング 集客者延べ250人 随時:ポスター掲示による啓発 秋季:久留米大学学園祭でのチラシ配布
15	思いやり 特定非営利活動法人 ハッピーママクラブ	発達支援サポーター講座、オンラインお茶会、ハッピーママくらぶ通信発行	<p>【事業目的】</p> <p>ここ数年で「発達障害」についての認知度が上がったような印象があるが、正しい認識はあまり得られておらず、当事者やその家族は生きづらく悩んでいるのが現状である。今回講座や啓発を通して、ひとりでも多くの方に「発達障害」についての正しい認識を持ってもらい、当事者や家族の悩みを軽減することを目的とする。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発達支援サポーター養成講座(年7回開催) 集客者各35名 オンラインお茶会(月3回開催) 集客者各会6人程 発達障害に関する情報誌の無料配布
16	思いやり 特定非営利活動法人高齢者快適生活づくり研究会	タウンモビリティ	<p>【事業目的】</p> <p>高齢者や障害のある人などが家に引きこもって孤立しないよう、ボランティアが街中への外出や買い物を介添えし、気軽に外出できるようサポートする。これを推進することで、高齢者や障害者にやさしいまちにすることを旨とする。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 買い物等のサポート(毎週月・水・金) 集客者延べ150名 交流の場(毎週月・水・金) 集客者延べ75人 お食事会(年内2回実施) 集客者延べ16人
17	思いやり NPO法人栄養ケア・ちっご	糖尿病と食と生活	<p>【事業目的】</p> <p>国民病と呼ばれるようになった糖尿病を一手前前の状態に引き戻す。栄養士がいないクリニックや介護施設等へ通院や通所している患者さんや家族を対象に糖尿病への不安軽減のために講和や調理実習を実施。講和は糖尿病療養指導士があたる。希望者には個別相談を実施。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 講和と調理実習(11月、3月) 集客者延べ40名

18	思いやり	特定非営利活動法人 前向き子育てふくおか	前向きな子育て支援	<p>【事業目的】</p> <p>多くの養育者が抱える困りごとは、「着替えない」「歯磨きしない」「食事中の離席」など基本的な生活習慣の習得場面のため、子育てのヒントを掲載した冊子をイラストを用いて作成し周知することで、1人でも多くの養育者の役に立つことを目的とする。これまで出会えた養育者の支援もフォローアップ講座を通して継続して行う。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォローアップ講座(2月13日、3月13日) 集客者延べ12名 ・前向きで効果的な子育てのヒント冊子の作成
19	思いやり	あいかわアンビシャス広場	合川校区児童育成支援活動	<p>【事業目的】</p> <p>例年は家庭事情等で親が子どもとの学習に時間をとれない家庭への支援を目的としてきたが、今年は新型コロナウイルスによる学校の長期休校もあり子ども達の学習にも影響が出ていると思われ、不安に思う子どもや家庭も少なくない。そういった家庭や子ども達への支援を目的とする。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後学習(9月～3月) 集客者延1,200人 ・クリスマスリース作り(12月) 集客者30人
20	思いやり	特定非営利活動法人 新現役の会ちくごセンター	タブレットを活用した高齢者の仲間作りと、孤立化防止および認知症予防事業	<p>【事業目的】</p> <p>高齢者が人と人との「つながり」を大切にするための活動を行う。新型コロナウイルスの影響で人との「つながり」が希薄化されるのが懸念されるため、新しい生活様式の中で、心の距離を近づける工夫をする。長寿社会の中で、高齢者が地域で仲間と主に安心して活動するためのきっかけ作りの「場」を提供する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・iPadを活用した脳トレ初心者入門教室(11月、2月、月4回) 集客者延80人 ・iPadを活用した脳トレ学習会(9月～3月、月3回) 集客者延336人 ・iPadを活用した脳トレ学習会入門教室(9月～3月、月2回) 集客者延70人 ・iPadを活用した介護施設訪問(9月、12月、3月) 集客者延60人 ・iPad学習会、参加者同士と従事者の懇親会(10月、12月、1月、3月) 集客者延52人
21	思いやり	Sora Project	仕事とケア(育児・介護・治療)の両立支援と女性の就労支援	<p>【事業目的】</p> <p>仕事とケア(育児・介護・治療)の両立について悩みや不安を抱えている方、育休中に社会との関わりがなくなり、地域の中で孤立して相談する相手もなく大きなストレスを抱える方に、不安や悩みを共有できる場の提供や情報提供を行うことで、仕事と育児等の両立や育休後の女性の就労を支援する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育休後カフェ@久留米(9月～:月1回連続4回) 集客者数各4～8人
22	思いやり	青峰竹灯ろう祭り保存会	竹灯ろう祭りを通じた多世代交流事業	<p>【事業目的】</p> <p>青峰校区は住民の高齢化、老朽化した公営団地での高齢者の孤立化等の問題がある一方で、子どもの減少も進んでいる。そのような中、子どもから地域の方まで、幅広い年代の方々が参加して作り上げる竹灯ろう祭りは、貴重な地域行事となっている。住民同士の交流の場を確保し、青峰の町に元気を取り戻す。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹伐採～竹灯ろう作り(9月) 集客者0人 ・ろうそく&竹灯ろう作り(10月) 集客者0人 ・竹灯ろう祭り(11月) 集客者500人
23	思いやり	いきいき元気塾	私いきいき元気になる塾	<p>【事業目的】</p> <p>心も身体も健康に過ごすために、日常のストレスとの付き合い方やその方法を身につけることを目的とする。講座の中では、ストレスをためないうつ病予防のプチ実践を行うなど、取り入れやすい内容で元気に輝く自分を発見し、心身ともにより健康でいきいきとした自分を目指す。また、講座受講者が身近な人のゲートキーパーになれるようにする。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私いきいき元気になる講座(10月31日、12月12日、2月23日、3月20日) 集客者各30人
24	思いやり	NO!SHくるめ	子どもに伝える体と性のはなし ～自分も相手も大切に～	<p>【事業目的】</p> <p>子どもたち、特に知的障害がある子どもは、性暴力を受けたり、加害者に仕立てられやすい現状がある。どんな状態の子どもも、自分や他者を傷つけない行動を選択する力を身につけることが課題であり、大人が子どもにどのように自分の体と性について伝えるかを学ぶ機会を提供する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ「子どもたちに伝える体と性の話～自分も相手も大切に～」(11月21日) ・ワークショップ「女性のための護身術」(11月21日) <p>【対象外事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生に対するデートDV講座(随時)
25	思いやり	パパママスイッチプラス	多職種連携で行う妊娠期からはじめる離乳食講座	<p>【事業目的】</p> <p>母乳育児や離乳食が円滑にいかないことに悩む方が多く、産後うつの原因の一つにもなっている。子ども側に問題がある場合もあり、早期発見し、子どもの口腔発達に応じた対策が必要であるが、気づかない両親も多いため、妊娠中から離乳食完了期までの口腔発達と食形態、食具の選択についての知識を習得する講座を開催することで両親の負担軽減を図る。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・離乳食講座(3回)をオンラインで実施 ・歯科医の立場から考える妊娠期からの離乳食講座(3月7日) 集客者30人 ・保健師の立場から考える妊娠期からの離乳食講座(3月14日) 集客者30人 ・助産師の立場から考える妊娠期からの離乳食講座(3月28日) 集客者30人
26	思いやり	虹の会	ひきこもりの人の居場所づくり事業	<p>【事業目的】</p> <p>ひきこもりの人の社会的つながりをつくることを目的として、居場所づくりを行う。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居場所開設(週1回程度) 集客者延べ40人 ・ひきこもりの人が家から出て、自由に過ごせる場とする。久留米市社会福祉協議会の職員にも参加してもらい、専門職へ相談する機会をつくる。 ・ひきこもりに関する研修会(2月) 集客者20人 ・ひきこもりの家族に対しての基本的な研修会とする。最後には、居場所の案内を行い、次につながるような機会とする。 <p>【以下、対象外事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族会(月1回)
27	思いやり	池の谷自治会	戦跡を明るくイメージに改善する事業	<p>【事業目的】</p> <p>自治会区内にある戦争遺跡の「円形野外講堂」「選拝台」を子どもたちや地域の人のために明るいイメージに改善し、多世代で地域の資源として愛着を持ってもらうにいく。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶の木植樹(12月) 集客者15人 ・学習会・戦跡巡り(1・2月) 集客者30人 ・学習会・音楽会・戦跡巡り(3月) 集客者50人 ・円形野外講堂での演奏を再現。また、文化財保護課より戦跡の話と戦跡巡りを実施。
28	思いやり	NPO法人にじいろCAP	ネットで安心子育てのすすめ	<p>【事業目的】</p> <p>核家族化で子育てが両親もしくは母親だけの負担になり、保護者は子育てに忙しく、子育てについて学ぶ時間もない。そのため、保護者に子育てを学ぶ時間、考える時間を作ってもらうためにネット配信型の「子ども・子育て支援講座」を実施する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮称「きりんチャンネル」(12月～3月) ・質問・疑問募集/動画用コンテンツ作成/広報/動画作成/配信 ・子育て世代や子育て支援をしている人たちに5分～30分の短い子ども・子育てミニ講座を配信する。
29	思いやり	パルキッズ久留米大学	パルキッズ久留米大学	<p>【事業目的】</p> <p>大学生が地域に関わることで、地域を文化的に活性化させるだけでなく、大人と子供の架け橋となり、世代を越えたコミュニケーションの場や子どもたちの居場所を作る。そして、その子ども達が地域に残り、持続可能な地域社会を作ることとする。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生や学童保育の子どもを対象にした居場所づくり支援活動 集客者延べ1415人(草野小、大橋小、安武小、津福小、善道寺小、小森野小) ・Web上での配信により、勉強を教えたり、レクリエーションを実施。また、複数校区を同時につなぐことにより、校区間の交流を実施。
30	安全安心	三瀬校区自主防災会	自主防災研修訓練事業	<p>【事業目的】</p> <p>校区(自治会)住民の自発的な防災活動への意識向上を図る。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練、消火訓練、出前講座、応急・救護訓練(5月～11月) ・支え合いマップ更新及び図上訓練(8月)
31	安全安心	親と子のこころの対話研究会	*子ども理解を深める連続講座総集編 ネット配信事業 ～子どもの安全安心・虐待防止への疑問質問・トークセッション～	<p>【事業目的】</p> <p>子どもが安全安心に育つ権利(人権擁護)の啓発や児童虐待防止のため、子どもや子育てを理解するための疑問や質問を募集し、質問に対して回答しながら対談する動画の配信を実施する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○対談ネット配信(11月～3月) 集客者300人 ・疑問質問大募集(11月) ・対談録画(2月) ・対談録画(2月) ・対談録画(2月) ・対談録画(2月) ・対談ネット配信(3月)
32	賑わい	高良山の森と環境を守る会	地域でつくる高良山賑わい事業	<p>【事業目的】</p> <p>安心安全で賑わいのある「宝の山」高良山の魅力発信を目的として、あじさい園の手入れ、遊歩道整備、案内板設置及びあじさいまつりやもみじまつりなどを実施する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あじさいまつりの開催(6月14日) ・もみじまつりの開催(11月22日) ・あじさい園の剪定、草刈り(7月～10月) ・タケノコ掘り、植樹(4月～5月)
33	賑わい	下田校区まちおこし隊	地域の活性化を目指しマルシェや環境美化によるまちおこし活動	<p>【事業目的】</p> <p>校区に住む住民が将来も住み続けたいと思えるまちづくり、校区を離れた人たちが、将来戻ってきたいと思えるまちづくり、校区とは無縁な第三者が校区を知りたい、訪れたい、そして住んでみたいと思えるまちづくりを目的に、イベントや様々な活動・情報を発信していく。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニク収穫体験(5月) ・下田舎マルシェ in 下田小学校(10月25日) ・味噌づくり体験教室(2月) ・あおぎり荘まつり参加協力
34	賑わい	高良山観光ボランティアガイドの会	高良山観光ボランティアガイド事業	<p>【事業目的】</p> <p>久留米市の宝の山「高良山」は、歴史遺産とすばらしい自然環境に恵まれており、市民の健康増進と癒しの場となっている。その自然と歴史をボランティアで案内することにより、国内外より訪れた方を温かくほめてくことによって、賑わいづくりに貢献する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4～8月:コース整備(清掃、案内板取替・設置) ・下半期:オルレ、まち旅、あじさい・紅葉観光案内 集客者延べ710人 ・10月:高良山学習講座 集客者30人
35	賑わい	KANIKAPILA Music Club	Let's Play Music!! 音楽による賑わいづくり事業	<p>【事業目的】</p> <p>「音楽のまち久留米市」の魅力づくりを目的として、世代を超えて楽しめる「バーチャルくるめジュニア音楽祭2020」をオンラインで開催する。市中心部の賑わいと活力を創出する。また、これらの取り組みを動画配信やSNSを活用しながら、全国、海外に向け発信する。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月1日～11月3日:バーチャルくるめジュニア音楽祭2020 ・3月:くるめ街かど音楽祭ウクレレ体験ワークショップ 集客者600人

36	賑わい	浮島地区自治会	UKIUKI広場賑わいづくり	【事業目的】 空き地を活用し、住民が集まりコミュニケーションを図れる場づくりを行う。また、高齢者の社会参加や子どもの居場所づくりなど多世代での交流にも取り組む。 【主な活動内容】 ・整備作業(広場の草刈りや砂利挽き等) (9月19日) 集客者0人 ・花壇つくりと花植え(9月20日) 集客者30人 ・案山子つくりとフリーマーケット(10月18日) 集客者50人
37	賑わい	持続可能なまちづくり研究会	「交通で持続可能なまちづくり」	【事業目的】 次の時代がよりよい環境の中で住み続けられるまちとなることを目指し、世界・地域が抱える問題・課題を少しでも解決できる考え・施策等の情報・検討材料等を市民に提供する。 【主な活動内容】 ・地域交通まちづくりイベント(10月3日) 集客者90人 ・公共交通フィールドワーク(10～2月のどこか) 集客者10人 ・持続可能なまちづくり研究会②(12～2月のどこか) 集客者30人
38	賑わい	城島観光検討会	ガイド育成による観光資源を活かした賑わいづくり事業	【事業目的】 城島地域の観光資源や特性を活かし、日頃からの誘客に繋げ、街なかの活性化を図ることを目的として、地元ボランティアを育成し、受入体制の確立に繋げる。また、地域の花として酔芙蓉を育て、酒蔵及び地域の名所に植栽する。 【主な活動内容】 ・酔芙蓉育成・植栽・PR展示(随時) 集客者50人 ・ボランティアガイド養成講座(随時) 集客者40人 ・酒蔵びらきでのPR展示・ガイド(2月)
39	賑わい	BS通り街づくり推進協議会	BS通り並びに久留米城址を生かした賑わい創造事業	【事業目的】 BS通り沿道地域店舗等が協力し、魅力ある街づくりを推進することで、地域振興を図ることを目的とする。また、久留米城址という本市の歴史資源を、観光スポットとして魅力向上を図ることにより、地域の活性化・賑わいづくりを推進する。 【主な活動内容】 ・BS通りさくら祭り音楽祭(3月21日) 集客者2,000人 【以下、補助対象外事業】 ・BS通り沿道清掃活動(毎月) ・ふれあい祭り(10月25日)

【活動推進部門(学生枠)】

事業分野	申請団体	事業名	事業目的・活動内容
1	思いやり	パルクキッズ久留米大学	【事業目的】 大学生が地域に関わることで、地域を文化的に活性化させるだけでなく、大人と子供の架け橋となり、世代を超えたコミュニケーションの場や子どもたちの居場所を作る。そして、その子ども達が地域に残り、持続可能な地域社会を作ることを目指す。 【主な活動内容】 ・小学生や学童保育の子どもを対象にした居場所づくり支援活動 集客者延べ1415人 (草野小、大橋小、安武小、津福小、善道寺小、小森野小) Web上での配信により、勉強を教えたり、レクリエーションを実施。また、複数校区を同時につなぐことにより、校区間の交流を実施。

【校区まちづくり活動活性化部門】

事業分野	申請団体	事業名	事業目的・活動内容
1	思いやり	下田校区まちづくり振興会	【事業目的】 地域住民の健康維持、増進のため、高齢者を対象にした認知症予防等の講演会や健康フェスティバルでの健康講座、また中高年層の健康維持のためのコアリズム体操を行っていく。 【主な活動内容】 ・コアリズム体操(毎週火曜日) ・健康講演会(10月21日) ・健康フェスティバル(3月7日)
2	思いやり	高良内校区まちづくり振興会	【事業目的】 地域のつながりの希薄化、高齢化という課題がある中、杉谷地区に戸田フラワー園を完成させ、久留米市の名所にする。地域との連携により、花壇・花畑を再生させ、多世代が交流し、地域の歴史も継承できるような事業を通して、地域力の向上と活性化を図る。 【主な活動内容】 ・通年: フラワー園の管理、草刈、整備 ・あじさい園の開園 ・週1～2日: 杉谷フラワー園のバトロール ・10月～11月: 生涯学習(シタケ栽培作り体験) 集客者延べ15人
3	思いやり	青峰校区まちづくり振興会	【事業目的】 青峰校区は、高齢化や少子化が進んでいるが、多世代のつながりや世代間の交流が希薄化しているため、iPad講習を通じて、世代を超えた多世代交流を図る。 【主な活動内容】 ・iPad講習(第1・3月曜日 15時～16時) 習得が早い子どもたちと高齢の方が同じ講座を受講することで、お互いに教え合ったり、助け合って学ぶことで多世代の交流につなげる。
4	安全安心	山川校区防犯協会	【事業目的】 近年、登下校中の児童が被害にあう事件が相次ぎ、登下校時の子どもの安全確保に向けた、地域によるパトロールなどの見守り活動の強化や地域における連携が求められている。そのため、地域の連帯と相互協力の精神に基づいて、防犯意識の高揚を図ると共に、犯罪による被害の防止及び軽減につながる抑制効果を図る。 【主な活動内容】 ・防犯看板設置(随時) ・防犯看板記載の標語の募集・危険箇所の再調査・記載する標語の選定 ・防犯出前講座(2月予定) 集客者50名
5	安全安心	水分校区まちづくり振興会	【事業目的】 平穏な生活が送れるよう、災害に強い地域を目指すことを目的とする。 【主な活動内容】 ・防災講演会(10月3日) 集客者30人 ・防災マップ頭上訓練(10月中旬に2回) 集客者各20人
6	安全安心	山川校区地域づくり振興会	【事業目的】 地域の連帯と相互協力のもと、防災に対する意識などの普及及び訓練に努めるとともに、災害時における被害の防止及び軽減を図ることを目的とする。 【主な活動内容】 ・自主防災会研修会 講話(11月7日) 集客者延べ120人 ・自主防災会研修会 図上訓練(12月5日) 集客者延べ120人
7	安全安心	青木校区まちづくり振興会	【事業目的】 市政運営の基本的視点の1つである「みんなが安全に安心して暮らせるまちづくり」を実践的に学ぶ場を多面的に提供し、校区民の自治意識(自分の住んでいる地域を大切にすること)の一層の理解と発揚を目的とする。 【主な活動内容】 ・防災カフェ通信(6月～3月) ・駐在所情報連絡会(年3回) 集客者延べ36人 ・認知症、介護予防講座(年4回) 集客者延べ100人 ・セーフコミュニティ研修会(10月以降) 集客者延べ195人
8	賑わい	下田校区まちづくり振興会	【事業目的】 小学校閉校後の地域の活力維持と下田校区の来訪者増加を目的として、小学校跡地を活用した集客イベントを開催する。今年度については、イベント開催に向けたワークショップを開催することで、多世代交流や地域への愛着を醸成する。 【主な活動内容】 ・展示物作成ワークショップ 小学校跡地を活用した集客イベントに向け、展示物作成ワークショップを開催。 ・イベントに向けた準備会議、広報活動など
9	賑わい	浮島校区コミュニティ振興会	【事業目的】 小学校閉校後の地域の活力維持と浮島校区への来訪者増加を目的として、小学校跡地を活用した集客イベントを開催する。今年度については、イベント開催に向けたワークショップを開催することで、多世代交流や地域への愛着を醸成する。 【主な活動内容】 ・展示物作成ワークショップ 小学校跡地を活用した集客イベントに向け、展示物やステージ作成ワークショップを開催。 ・イベントに向けた準備会議、広報活動など
10	機能強化	江上校区まちづくり委員会	【事業目的】 地域の人が地域を知り、地域に親しみ、地域愛の醸成を図るため江上の魅力の再発見を行う。それに続き、江上の魅力の情報発信を行い、人口減少の歯止め・移住者の増・イベント時の交流人口を増やすことにより、地域活性化を図り、安心して暮らせる安全な地域づくりを目指す。 【主な活動内容】 ・広報紙カラー版の作成・展示(随時) ・『和傘の歴史』情報収集、復元、アレンジ(随時) ・和傘についての講演会(下半期) 集客者100人 ・防災訓練 集客者40人 ・新春のついで 集客者45人

【たねまき・チャレンジ枠】

事業分野	申請団体	事業名	事業目的・活動内容
1	思いやり ダンライオン不登校ひきこもりを考える親の会	知る・語る・繋がる不登校ひきこもりを考える親と子の座談会	<p>【事業目的】 当事者親子が悩みを軽減し、自分らしく前に進める一助になることを目的として、同じ悩みを抱える親同士が不登校ひきこもりについて「知る」「語る」「繋がる」機会を作る。</p> <p>【主な活動内容】 ・茶話会形式の相談・意見交換会(奇数月第3日曜日 全4回) 集客者延べ40名 ・多様な学びに関する勉強会(2月予定) 集客者延べ20人 ・勉強会チラシ作成</p>
2	思いやり 心眼ハート♡あいず	誰もが暮らしやすい社会を目指して ～見えない・見えにくい大人や子どもとの学習会や交流会～	<p>【事業目的】 視覚障害者が情報を得にくい立場であることを課題認識し、特に防災に視点を置いた活動を新たに取り入れ、多様な機関と連携し、連携体制づくりを推進する。また、視覚障害者の防災について、広く市民に周知すると共に安全で住みやすい環境作りを目指す。</p> <p>【主な活動内容】 ・ハート♡あいずカフェ(年3回)@オンライン 当事者や家族、支援者での交流会を行い、人との関わり方や職場環境改善につなげる。 ・福祉機器に関する学習会/交流会 ・視覚障害者のための防災対策学習会(9月27日 13時半～16時) ・ゲストティーチャー(視覚障害に関する理解啓発活動) ・視覚障害児・者への直接(個別)支援</p>
3	思いやり 筑後を守るドローン隊	筑後を守るドローン隊	<p>【事業目的】 共働きや母子・父子家庭が増えるなか、親が不在の毎日の放課後や学校休業日の小学生の子どもたちの居場所づくりが必要になってきている。子どもたちが安心して過ごすことができるよう、子どもたちの居場所づくりの役割を担うことにより、親の働く権利と家族の生活を守ることを目的とする。</p> <p>【主な活動内容】 ・子どもプログラミング(8月～3月) プログラミング教室を通して放課後や休日の子どもたちの居場所づくりを創出</p>
4	思いやり STEAM KIDS JAPAN	#おうちSTEAM 探求プログラム 事業	<p>【事業目的】 家庭内における教育環境の充実を支援し、各家庭の知見やアイデア・教育方針等の価値観をつなぎ合わせることで、教育を通じたつながりや絆を深める機会創出を目的とする。 また、家庭と地域社会の接続・連携をすすめ、STEAM分野の教育を家庭内で実践できる仕組み・環境づくりを行うことで、ひとり親家庭の子育てや教育に関する不安・孤立の解消と教育格差の固定化の是正を目指す。</p> <p>【主な活動内容】 ・探求型学び活動プログラム(12月～3月) 0歳～10歳の子どもたちと保護者を対象に探求型学び活動(家庭内で実践できる子どもに合った学習方法を保護者が考え実践)を実施しながら、つながりを創出していく。 ・オンライン展覧会(3月～)</p>
5	思いやり 久留米グリーフケアCafé ～やすらぎの部屋～	久留米グリーフケアCafé ～やすらぎの部屋～	<p>【事業目的】 グリーフを抱えた方は、話す人がいなかったり、周りに理解してもらえないことにより、うつ病や認知症を発症したり、死を選択してしまう方も多い。そのため、グリーフを抱えた方への傾聴や講座を通して、早期に日常生活を取り戻す支援をすることで、発症や自殺を防ぐ。 ※グリーフとは、大切な人と死別・離別(家族・パートナー・友人・ペット)をされた方に起きる悲嘆とそれに伴う心や身体への反応</p> <p>【主な活動内容】 ・グリーフケア・ベトリオスケア グリーフを抱えた方が集まって気軽に話ができて、当事者にしか分からない悩みを共有できる場所づくり。 参加者の話の傾聴を基本とし、タイミングを見ながら講師から話をするなど、心や身体の変化への対応や予防について学んでもらう。</p>